

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 由比

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	3		人数の多い日は外へ行く等して、密にならない様配慮している。集団が苦手の子の居場所、クールダウンの部屋がある。
	2	職員の配置数は適切であるか	8			パートの人数も増えると良いと思う。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		4	4	現在のところ、特に必要ないと考えている。子どもが居る時の配置をもう少し考えたい。中古物件、築年数が経過している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	2		毎月行う会議はとても意義のあるものである。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1		アンケートを参考にし、利用者や保護者の声を活かす。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	3		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	3		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			研修の案内を頂いた。様々な研修を行っている。社内だけでなく、外部の講師も呼び、色々な分野から、質を上げている
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		社員が行い、パートは協力している。しっかりと行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			皆で案を出し合い、決めている。当日やることを聞いて、それに沿って動いている。誕生日前月の児童のことを会議の中で話し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1		職員の方々が考えて工夫されている。常にプログラムを考えている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			事前に考えている様子。職員間で事前に話し合いをしながら計画的に過ごせるようにしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			子どものやりたいことをしっかり聞いて、準備、実践している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2		皆で案を出し合い、決めている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	3		気づいた点は都度共有している。後日になることもある。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			皆で案を出し合い、決めている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1		社員が行い、パートは協力している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	3		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	4	1	今後行うべく、現在訪問看護連携中です。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	6		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	3		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	3		児童館へ行くことはあるが、交流する様子は見られない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	4		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			保護者との会話は大切にしている。日々の内容と共に、成長した姿を伝え、共に喜び合っている。今後どういしていくか考えていく。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	3		
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	2		契約時に伝える。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	2		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	3		

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2		
	35	個人情報に十分注意しているか	8			個々の情報は鍵付きの所にしまっておく。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8			
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1		来所が少ない子どもは、その時にいない場合が多く全員にそのことを伝えることができないが毎月行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	4		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	3		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	3		